

防災無線電波のデジタル化にともない、戸別受信機を交換します

当日は、**印鑑（認印）と戸別受信機・電源コード**をお持ち下さい。
 ※家の壁などに設置してある外部アンテナとそのケーブルについては、引き続き使用できますので撤去しないで下さい。
機械の中央部に「Panasonic EA-10170」または「Panasonic EA-10180」と書かれた受信機については、交換の必要はありません。

地区名	配布場所	配布日	配布時間
飯笹、間倉 喜多（東佐野地区を除く）	第二小学校体育館	10月5日（土）	午前9時～午後7時
林、五反田、染井、 喜多（東佐野地区）	染井ふれあい館	10月6日（日）	
水戸、千田	水戸共同利用施設	10月12日（土）	
島	島青年館	10月13日（日）	
大原内、新町、堀之尻、仲町、本町、高根、飯新、 田町、高野前、居射、豊田、切通、広沼 ※多古地区の方で上記の指定日に交換できなかった方	役場大会議室	10月19日（土） 10月20日（日）	

■防災行政無線が「聞こえない」「雑音が入る」など受信の状況が悪い場合は、下記へお問い合わせください。

お問合せ●総務課交通防災係 ☎76-2611

多古中央病院からのお知らせ インフルエンザ予防接種の受付

●小児（生後6カ月～中学生以下） 予約不要

接種期間●10月21日（月）～12月13日（金）
 受付時間●月・火・木・金曜日の午後3時～4時30分
 持参物●母子手帳や保険証など年齢の確認ができるもの

●高校生以上 予約必要

【当院の予約外来に定期通院している方】予約外来受診の際に申し込む
 【上記以外の方】
 予約開始日●10月21日（月）（月～金曜日の午前8時30分～11時30分、午後2時～4時）
 予約方法●窓口にて予約（電話不可・代理の場合は家族に限る）
 持参物●診察カードまたは保険証
 接種期間●11月1日（金）～12月6日（金）の月・木・金曜日のみ
 受付時間●午後2時～午後2時20分

お問合せ●多古中央病院 ☎76-2211

平成26・27年度の入札参加資格審査申請を受け付けています

多古町の発注する建設工事、測量、コンサルタント、物品および委託の入札に参加するためには「多古町建設工事等入札参加資格者名簿」への登録が必要です。

入札に参加を希望される方は、入札参加資格審査申請の手続きを行ってください。

受付期限●平成25年11月18日（月）
 申請方法●千葉県電子自治体共同運営協議会ホームページの「ちば電子調達システム」から電子申請を行い、必要書類を添えて申請書を千葉県電子自治体共同運営協議会の共同受付窓口へ郵送のこと
 ※HPアドレス <http://www.e-chiba.org/>
 名簿有効期限●平成26年4月1日～平成28年3月31日

お問合せ●千葉県電子自治体共同運営協議会 サポートデスク ☎043-441-5551
 多古町役場総務課管財係 ☎76-2611

多古中央病院から

『秋の山野の味覚と危険な動植物』

文／国保多古中央病院 内科 宇都宮隆法

秋は米をはじめ多くの農作物が実ります。庭先に植えた果物を人間が先かハクビシンが先かで争うこともあるでしょう。

運動を兼ねてのキノコ狩りや山菜取りを趣味にしている方も多くいらっしゃいますが、キノコ狩りで有毒なキノコを食べて事故になるケースは毎年のように報道されています。有毒な約50種類のキノコについては、知識がないのに色や形状を先入観で判断して毒キノコかどうかを見分けるのではなく、キノコ狩りの経験のある人とともに図鑑などを見ながら鑑別したほうが良いでしょう。

今年の夏は、触れるだけでも危険とされる燃え上がる火のような形状の力エンタケと呼ばれるキノコが関東で猛威をふるっていることが報道されました。食用のベニナギナタケと外見が似ていることもあり注意が必要です。鑑別に自信のないときは触れないようにしましょう。



【病院便り】
 多古中央病院の受付時間は、午前11時30分までとなっております。急患に限り時間外も受け付けていますが、設備と人員の関係上、適切な医療機関への紹介をさせていただく場合があります。近隣の医療機関を受診されている方で当院を受診する際には、お薬手帳など投薬内容が確認できるものを持参してください。



山菜に関する知識は、食糧難があることに蓄積されたと言われています。また、運動がてらの山菜取りはカロリー消費の理にかなっています。なぜなら、縄文時代の主食であったどんぐり類をのぞき、山菜を収穫するのに消費されるカロリーと山菜を食べて得られるカロリーとを比べると、消費されるカロリーのほうが多く、山菜取りの後に収穫した山菜だけを食べれば確実に体重が減るでしょう。私はてんぷらで食べるのが好きなので、これだとカロリーはプラスになるでしょう。

俳句

文芸コーナー

不倒翁やつとこ起きて残暑かな

秋暑し村は出てゆく道ばかり

夏痩せて妻の横顔少女めき

終戦日とことん水を撒きにけり

散歩道ふと秋風とすれちがう

朝顔や一輪深き母の色

少しづつ老いて忘れる葉鶏頭

短歌

日の落ちて葉に帰り来しつばらの一羽は入りて一羽は傍へに

ためらわず老いの手を引く若者と影が溶け合う病院の庭

唐黍の上にすり抜け縫れつつ飛び行く蝶のゆくえ見送る

孫達の心づくしの散らし寿司囲みて吾が子の還暦祝い

日に幾ど開ける葉の岳の隅に山薊はいまだ緑失せなく

逝きし娘と親しかりし人の店に来て微笑む吾が子の影を追いたり

金沢の姪の土産の「長生殿」百万石の風味溢れる

北中 木内 慶子
 切通 勝又 窓秋
 水戸 鈴木 やすし
 仲町 香取 省吾
 高根 平山 富士子
 喜多 瓜生 恒子
 次浦 高橋 耕造
 南木 飯田 ふみ子
 島 星野 みつ
 南中 宮内 貞子
 本町 浅野 婦久
 間倉 伊橋 かほる
 染井 佐藤 登久
 次浦 高橋 啓枝